



南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和元年9月17日

東久留米市立南中学校

校長 小川 高弘

百聞は一見に如かず

校長 小川 高弘

2学期が始まり、10日余りが過ぎました。夏休み中には、大きな事故等の報告もなく、元気に2学期を迎えることができました。1学期末はあまり気温が上がらず、夏らしくない日々が続きましたが、8月に例年以上に暑い毎日が続き、熱中症のニュースを毎日のように耳にしました。南中の運動部も熱中症等にならないように、細心の注意を払いながらも熱心に活動



し、裏面のような結果を残すことができました。2学期は、修学旅行、校外学習、合唱会、持久走大会と行事が続きます。複数の行事にも並行して取り組んでいくこととなりますので、学習には計画的に取り組む姿勢が必要とされてきます。1学期よりも充実した学校生活になることを期待しています。

2学期がスタートした翌週、3年生の修学旅行がありました。前後に台風が発生しましたが、旅行中の3日間は天候に恵まれ、計画通りの行程をこなすことができました。京都・奈良を訪れるたびに、日本の歴史や文化のすごさに驚かされます。修学旅行は、そのすごさを自分の目で生で見ることができる貴重な機会です。



京都でも、スマホをかざすと昔の景色を見ることができる「AR」を活用している場所が多くありました。「AR」は「Augmented Reality」の略で、「拡張現実」と訳されます。実際の風景に視覚情報を重ねて表示する方法が広まっています。「ポケモンGO」を例にあげれば多くの方がわかるほどブームになりました。

また、家や学校に居ながらにして、京都・奈良の情報をテレビやインターネットなどで手に入れることができます。それは文章だけでなく映像を見ることもできます。最近では「VR」という言葉をよく聞きますが、「VR」は「Virtual Reality」の略で、「仮想現実」と訳されることが多くあります。この技術を使えば、実際にその場に行ったような映像を見ることができるだけでなく、自由に視点を変えることができ、人の視線だけでなく空からも、裏側からも見ることができます。

しかし、どんなに技術が進歩しても自分の目で本物を見ることを大事にするべきだと思います。自分で見た記憶はいつまでも残ります。文化、歴史、芸術、スポーツ、どれも生で見ること、雰囲気を感じる、体験することに勝るものはないのではないのでしょうか。これからも、技術の進歩に流されずに、家から外に出て、自分自身の行動で知識や体験を膨らませてほしいと思います。

○ 修学旅行 9月5日(木)～7日(土)

1日目は奈良公園での班行動、興福寺でクラス写真を撮影した後、東大寺大仏殿などを班ごとに見学しました。2日目はクラス別バス行動、最初の清水寺は全クラスが見学しました。清水の舞台は修復中のため、来年まで布でカバーされています。3日目は班別タクシー行動を行い、運転手さんの案内のもと、自分たちで立てた見学コースを見て回りました。35度を越える暑さはありませんでしたが、充実した3日間過ごすことができました。



南中生の活躍

○ハンドボール部

第58回東京都中学校総合体育大会 兼 東京都中学校ハンドボール選手権大会

女子の部 第3位 優秀選手賞 熊倉 来海 (3年1組)

男子の部 ベスト16 (4回戦敗退)

○ソフトテニス部

第11ブロック夏季大会

女子個人 第5位 中嶋 祐里江 (3年2組)・藤澤 明星 (3年4組) 都大会出場

○柔道

第30回東京都中学校女子柔道選手権大会

第5位 永幡 琳 (1年2組)

○第14回東久留米市中学校スポーツ大会

女子バレーボール部 優勝 優秀選手賞 秋山咲菜 (2年2組)

男子バスケットボール部 優勝 優秀選手賞 板倉颯士 (2年4組)

女子バスケットボール部 準優勝 優秀選手賞 関ひなた (2年1組)

サッカー部 準優勝 優秀選手賞 藤井陽希 (2年4組)

優秀選手賞 吉田拓夢 (2年4組)

バドミントン男子団体Bリーグ 優勝

男子1年ダブルス 優勝 川本将人 (1年1組)・若林慶次郎 (1年4組)

女子1年ダブルス 第3位 杉 和栞 (1年3組)・松栄さくら (1年1組)

女子ソフトテニス部1年 第3位

卓球部 男子2年シングルス 第3位 山口嘉洋 (2年3組)

男子1年シングルス 優勝 片桐悠磨 (1年1組)

準優勝 加賀屋潤 (1年2組)

第3位 速水英人 (1年1組)

○愛のひと声標語 優秀賞 矢作陽奈 (2年2組) 高野心花 (2年4組)

○市民文化祭ポスター 優秀賞 増田 優 (1年3組)

○東京防災標語コンクール 築野永己 (1年1組)

伊藤祐美先生 女兒出産

7月8日から出産のためにお休みになっていた養護教諭の伊藤祐美先生が、8月20日に無事女兒を出産しました。母子ともに健康に過ごされています。

